

# 臨床研究のお知らせ

筑波大学附属病院泌尿器科では、泌尿器疾患で困っている患者さんの診断法、治療法を向上させるため、下記の臨床研究を行いたいと考えています。研究を行うにあたっては、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。もしも、下記の研究内容に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報が用いられることにご質問などのある方やご同意をいただけない方は、下記の連絡先へお問い合わせください。

## 1. 研究課題名

視線計測を利用した泌尿器科処置における術者技量の客観的評価の研究

## 2. 対象画像の患者

泌尿器科において、2016年4月1日から2022年3月31日までに筑波大学附属病院泌尿器科で泌尿器科処置を施行された患者さんです。

## 3. 調査の目的

検査や手術の際に、医師の目がどこを見ているのか測定することにより、経験豊富な医師とそうでない医師を比較します。これにより、技術の習得、学習、伝承をより早く精確に行うことができるようにするための基礎的なデータを収集することを目的としています。

## 4. 調査の方法

あなたの診療情報をカルテや手術記録から収集させていただき、それらを用いて、医師ら目の動きの計測に利用させていただきます。

この調査のために新たな処置・検査等は行われません。そのため、調査に参加することにより特別に負担が増えるものではありません。

研究期間は、倫理審査委員会の承認後、2023年3月31日までを予定しています。

あなたの診療情報は、下記の項目を収集させていただきます。

- ・病名、処置の種類
- ・処置の際に撮影した静止画および動画
- ・画像情報に対応する病理組織診断、処置記録

また、処置画像から視線計測を測定するための動画像を作成します。

## 5. 調査に参加することによって得られる効果と予測される結果

予想される効果は医学の進歩への貢献です。最終的には、あなたがこの調査に参加していただいた結果が、医師の教育につながり、将来の泌尿器疾患の患者さんの診断、治療に有益な情報を提供し

ていただくことになり、診断、治療に大変役立つことになると思われま

#### 6. 調査で得られた情報の開示・提供について

この調査の結果は、学会などでの発表、論文として医学雑誌などへの発表に使用される予定です。個々の患者さんに結果をお知らせすることはありませんが、開示請求をいただければ、対応させていただきます。

#### 7. 情報の管理について責任を有する者

筑波大学附属病院腎泌尿器科 病院講師 池田篤史

#### 8. 研究機関名および研究責任者名

・筑波大学医学医療系 腎泌尿器外科学分野 教授 西山博之

#### 9. 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族が本研究への参加を希望されず、情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

#### 10. 本研究に関する連絡先

この研究でわからないことや心配なことがありましたら、いつでも担当医師または以下の問い合わせ先（相談窓口）におたずね下さい。

【問い合わせ先】筑波大学附属病院 腎泌尿器外科 研究事務局 池田篤史・小島崇宏

TEL. 029-853-3223（平日、午前9時から午後3時まで）